



令和8年
新春号

vol.54



ごあいさつ

新年おめでとうございます。

池上本門寺に参拝後、今年もいずみえんの皆様と一緒にいずみえん屋上にて初日の出を仰ぎながら新しい年を迎えました。その後、こぶしえんの皆様に挨拶に伺い、目黒不動尊、大鳥神社を参拝しました。

社会福祉法が2000年に施行されてから四半世紀が経過しました。1951年に社会福祉事業法が施行され、およそ50年が経過したところで社会福祉法は施行され、いまは当たり前となった介護保険法が成立しました。措置から契約への名の下、デイサービス、ショートステイ、訪問介護と介護サービスも拡大・充実されました。保育所も幼保一元化の名の下、こども保育園ができました。介護保険導入の頃、新聞で介護保険料が月額千円で高額だという記事を目にしましたが、月額千円の介護保険料で購入できる介護サービスって一体どんなものなのだろうと思った次第です。その頃アメリカの経済学者ピーター・ドラッカーの本がトレンドで、組織の寿命50年を人間の働く期間がそれを超える時代がやってきたとありました。組織の寿命が50年なら、制度の寿命もその旬は50年程度なのかもしれません。

徳心会は非営利組織である社会福祉法人として介護サービス、障害者サービス、保育サービス等を手がけています。現在では、株式会社も同様のサービスを展開しています。現在の社会福祉法も50年で旬を過ぎるかもしれません。今後四半世紀を見据えて徳心会をどうするのか、今年はじっくり考えてみたいと思います。

令和8年正月

理事長 関根陸雄



法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」





世代を超えて楽しんだ

もちつき大会

12月11日（木）、さくらえんにてもちつき大会を開催しました。

午前は特別養護老人ホーム、午後はデイサービスと時間を分けて実施しました。

当日はご利用者 98 名、ご家族 22 名のほか、近隣の園児や来年度入社予定の内定者 6 名も参加し、総勢 120 名を超える方々にぎわいました。

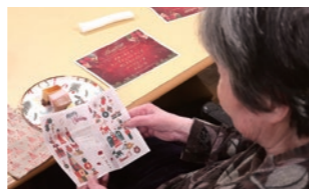
会場には「よいしょー！」という元気な掛け声が響き、職員とご利用者が一体となった、笑顔あふれるひとときとなりました。

午後には餅風ムース入りのお汁粉を召し上がっていただき、心温まる行事となりました。



心温まる クリスマス会

令和7年12月25日（木）、さくらえんにてクリスマス会を開催しました。午前中は、ヴァイオリン生演奏ユニット YUKARI & TSUKASA による演奏とマジックが披露され、会場は大いに盛り上がりしました。また、新たにさくらえんの仲間に加わった EPA18 の 2 名の紹介も行いました。午後には、さくらえん音楽隊 Funky 娘 が全フロアを回り、音楽を届けました。ケーキバイキングを楽しみながら、笑顔あふれるあたたかな時間となりました。



今年のイベントでは、防災グッズを使ったスタンプラリーを実施し、近隣 5 施設と協力して防災意識を高める催しとなりました。

さくらえん近くの The Pie Hole Los Angeles にも出店いただき、会場は大変賑わいました。紙飛行機の当てやさくらんち、カフェ、職員手作りのパソ（肉団子スープ）など、子どもから大人まで楽しめる内容で、多くの方にご来園いただきました。

来年度は子ども向け企画を増やし、さらに賑やかなイベントを目指します。

ウェルフェアフェスティバル in 桜堤

成長し続ける組織へー徳心会の研修レポート

徳心会では今年度、各役割に応じた研修計画のもと人材育成に取り組んできました。介護サービスは職員の力によって支えられており、研修はその力を高める重要な機会です。多様な職員が学びを深め、自身の使命を見つめ直すことで、法人全体の成長とサービスの向上につながっています。

■ 管理職研修

山という非日常の環境でミッションに挑み、管理職としての主体性と判断力を実践の中で体得しました。

■ 幹部候補者研修

法人の中核を担う管理職が集い、全職員の声を踏まえて、これからの徳心会の進むべき方向を描き出しました。

■ 指導者研修

最前線を担う若手リーダーが、グループでの対話を通じて指導者としての視野を広げ、力を高めました。



管理職研修
28 名／2 泊 3 日
5 月 13 日～5 月 15 日



幹部候補者研修
37 名／1 泊 2 日
10 月 1 日～10 月 2 日



指導者研修
28 名／1 泊 2 日
9 月 17 日～9 月 18 日

法人本部 仕事内容の紹介

こんにちは、法人本部です。私たちは三鷹駅から徒歩圏内に拠点を置き、法人全体の運営を支える役割を担っています。4 つの施設と連携しながら日々業務を行っています。

■ 経理・総務

日々の入出金管理や予算策定、会計処理など法人全体を動かすお金の流れを丁寧に管理します。また、物品の手配や保険、契約の管理、理事会運営など法人運営に関わる多くの裏方業務を行っています。法人の信頼と透明性を守り、職員の皆さんが安心して働ける環境をつくります。

■ 人事・労務

採用から研修、勤怠、給与、福利厚生まで職員一人ひとりが安心して働ける環境を整えます。現場に寄り添い、より良い制度づくりや改善を通じて、職員の働きやすさと成長・キャリアを共にサポートします。



デイサービスに 三味線の音色



ボランティアさんによる津軽三味線の民謡ショーを開催しました。

この企画は、日頃からボランティアに来てくださっている方々からのご提案で実現したものです。

三味線の力強い音色や太鼓、美しい歌声に、皆さんは聴き入ったり一緒に歌ったりと楽しまれていました。

「生で聞く機会がないから良かった」「生の音はやっぱりいいね」といった嬉しい声も多かったです。今後も充実した活動を提供できるよう努めてまいります。

ショートステイの 季節だより



10月は秋にぴったりのさつまいもプリンをつくりました。

裏ごしに少し時間はかかりましたが、その分なめらかで濃厚な味わいに仕上がりました。



SS レクリエーション スケジュール

- 1月20日(火) 肉まんづくり
- 2月12日(木) 固形石鯛づくり
- 2月28日(土) 餃子づくり
- 3月4日(水) イースターエッグづくり



Funky 娘の紹介

こんにちは Funky 娘です。

私たちグループは、専門学校で音楽療法を学んでいました。

その知識を活かし、月に3回音楽会を行っています。

歌謡曲、童謡、ご利用者の青春時代の曲を楽器で演奏し一緒に歌っています。



さくら VOL.54



発行 社会福祉法人 徳心会
特別養護老人ホームさくらえん 広報委員会
〒180-0021 東京都武蔵野市桜堤2丁目8番31号
TEL 0422-51-5550 FAX. 0422-51-5807
発行人 園長 塩田勝
編集人 広報委員長 小林真琴
発行日 令和8年1月15日
E-mail sakuraen@tokushinkai.jp
HP <https://tokushinkai.jp/>



昨年の後半は熊が人里などに出没するニュースが多くありました。熊のエサが減少していることなどが原因のようですが、散歩中に襲われたなどの話を聞くと「何とかならないかな」と思っています。

熊は一般的に12月頃までに冬眠するといわれているため、今の時期には落ち着いているはずですが、近年では気候変動などの影響により冬眠しない熊も出てきているようです。また、昨年は江戸川区などでもイノシシの目撃情報があったようです。お互い危害を加えず共存できる世の中にしたいといけませんが、できることから対策を考えていかなければいけない時代になったのかもしれない。

総務課 小木曾

※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。